2026 年 10 月 27 日

各位

特定非営利活動法人
日本ファイナンシャル・プランナーズ協会

外部委託先への不正アクセスによる会員及び生活者の情報漏えいの可能性について

日本 FP 協会（以下「当協会」）は、メール配信に利用している外部サービス「CuenoteFC」の提供元であるユミルリンク株式会社（以下「ユミルリンク」）より、同社システムへの第三者による不正アクセスにより、当協会が保有する会員及び生活者の情報が漏えいした可能性がある旨の報告を受けました。現在、ユミルリンクにおいて、不正アクセスの原因および影響範囲、ならびに外部に漏えいした可能性のある情報について詳細な調査を進めています。会員及び生活者の皆さまに多大なご心配とご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

1. 概要および経緯

2026 年 10 月 19 日、ユミルリンクより、同社の一部システムへの第三者による不正アクセスが発生し、同社のシステム内の情報が外部に持ち出されたとの報告を受けました。19 日には当協会の会員及び生活者の情報についての外部への持ち出しはないとの報告を受けておりましたが、その後の同社による調査の結果、10 月 26 日、当協会の関係者情報が含まれるシステムについても、情報が外部へ持ち出された可能性が高いことが判明しました。

2. 外部へ持ち出された可能性がある情報について

外部へ持ち出された情報や件数については現在ユミルリンクにおいて調査中ですが、現時点で外部へ持ち出された可能性があると報告を受けている情報は、メールアドレスです。なお、現時点において、本件に起因すると考えられる会員及び生活者の情報の不正利用等は確認されておりません。

3. 会員及び生活者の皆さまへのお願い

本件に関連し、当協会を装った不審な電子メール等には十分ご注意ください。不審な連絡を受けた場合は、メールに記載されたリンクへのアクセスや個人情報の入力を行わないようお願いいたします。

4. 今後の対応

当協会は本件を重く受け止め、引き続きユミルリンクに事実関係の確認を求め、原因究明および影響範囲の把握を進めてまいります。当協会は、今後も会員及び生活者の情報の適切な管理に努めるとともに、委託先を含めた情報管理態勢の一層の強化に取り組んでまいります。

【2026 年 11 月 2 日追記】

その後の調査結果により、漏えいの範囲は「一部の会員のみの情報」であることが判明しました。

対象となる会員の皆さまには、11/2（月）に電子メールにより個別にご連絡しております。
今後も新たにお知らせすべき事実が判明した場合には、速やかに当協会ホームページ等を通じてお知らせいたします。